

「玄米の魅力再発見」

参加無料

日時：7月12日（火）13:30～17:00

場所：新潟東映ホテル 白鳥の間 新潟市中央区弁天2-1-6

【総会】13:30～13:55（受付開始13:00～）

- 開会・挨拶
- 平成27年度事業報告について
- 平成28年度事業計画について
- 会長選任、会長代行・企画委員の任命について
- 閉会



シンポジウムは会員以外の方も参加できます。多数のご参加をお待ちしています。

【記念シンポジウム】14:10～17:00

- 開会・挨拶 14:10～14:15
- 記念講演 14:15～15:45

「メディカルライス Medical Rice」

統合医療学院 学院長
生命科学振興会 理事長 渡邊 昌 様

- 話題提供 16:00～16:55

「発芽玄米の開発 ～機能性と製造方法～」

株式会社ファンケル
総合研究所 機能性食品研究所 食品開発グループ 長谷川 誠 様

- 閉会・挨拶 16:55～17:00

【渡邊昌様略歴等】

慶応義塾大学医学部卒
同大学病理学教室
アメリカ国立癌研究所病理部
国立がんセンター研究所病理部
同疫学部長
国立健康・栄養研究所理事長を歴任。

東京農業大学栄養科学科教授
日本総合医学会会長
総合食養推進協議会代表
統合医療学院学院長
生命科学振興会理事長

WHO功労賞
日本医師会医学賞などを受賞

✓ 7月5日（火）までに、総会・シンポジウムの区分を明記し、次のアドレス又はfaxに所属名・職名・氏名を報告ください。

Eメールアドレス komesangyo@ari.pref.niigata.jp fax 0258-39-8498

✓ 研究会会員以外の参加も受け付けておりますが、定員100名になり次第受け付け終了となりますので、お早めにお申し込みください。

✓ お問合せ(事務局)

新潟県農林水産部農業総務課政策室 電話 025-280-5289 農業総合研究所企画情報部 電話 0258-35-0823

新潟県新たな米産業創出技術研究会総会及び
記念シンポジウム「玄米の魅力再発見」出席申込書

新潟県新たな米産業創出技術研究会
事務局：新潟県農業総合研究所企画調整部 行き
Eメールアドレス komesangyo@ari.pref.niigata.jp
Fax 0258-39-8498

所属名	職 名	氏 名	総会	シンポジウム

注 1) 参加する「総会」、「シンポジウム」に○印を付けてください。
2) 会員以外の方は、「シンポジウム」からの参加となります。

記念講演：Medical Rice（講演抄録）

日本は瑞穂のくにといわれてきたが、米の消費の落ち込みは激しく、減反政策のもとに耕作放棄地が増え、農家の高齢化や農業従事者の減少から国土の保全にも悪影響がでている。このような現象は米食離れ、食の洋風化、おかず食い、などの食生活の変化が背景にある。米は主食としてエネルギー源とされているが、最近の機能性成分の研究から疾病予防や病気の治療にも役立つことがわかってきた。特に昨年米機能標準化会議をアジア諸国と開けて、農学と医学、栄養学の研究者が一堂に会した効果は大きかった。とくに臨床試験でエビデンスとしてあがってきた機能は機能表示の根拠としうる。エネルギー源としてのコメと疾病予防や治療にはたらく機能をもったメディカルライスとは分けた方が一般の人にはわかりやすい。日本は薬、病院信仰がつよく、食生活で病気を治すという考えがなかなか広まらない。食事療法は地域包括医療の核になると思う。

玄米、菜食に復帰するなかで、糖質制限食をかけた、米を忌避するグループもいる。ケトン食はてんかん治療に導入されたが、最近見直す向きもある。最近、旧来の栄養学の常識は大きく覆されている部分もあり、最近の動向を報告したい。

◆ 会場アクセス

新潟東映ホテル



ホテル駐車場を確保しておりませんので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

〒950-0901

新潟県新潟市中央区弁天2-1-6.

電話番号025-244-7101.

FAX番号025-241-8485